

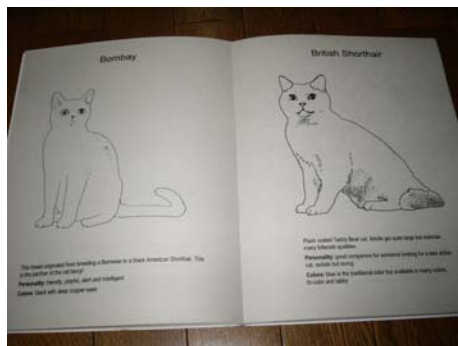
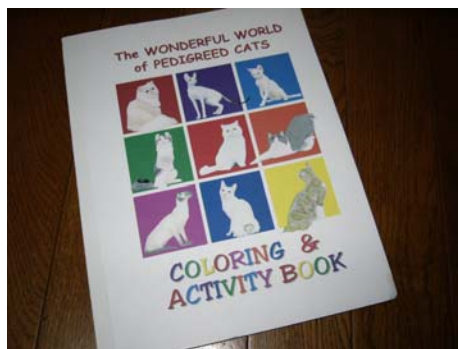
CFA 日本リジョンクラブ各位

2006年2月20日
CFA 日本リジョンディレクタ 小泉かよ子

ボードミーティング報告 2006年2月4-5日

お知らせ

「血統猫の素晴らしい世界」という子供向けのぬり絵帳(3ドル15セント)ができました(英語)。猫の世話についての読み物や、クロスワードパズル、ぬり絵があり、子供が猫の世話や猫種に興味を持つことができるようになっています。



ジャッジ昇格(日本分)

Yoshiko Sada AB AP
Aki Tamura AB APP

クラブ承認

Ruban d'or Chat Fanciers 日本リジョン
東京都江東区 代表者 平木千加 承認

アウトオブリジョンショーの申請

2006年12月9-10日 キーストンキャットファンシアーズ(第4リジョン)→第8リジョンでのショー開催申請の可否: 結果、否、このショーは日本での開催を承認されなかった。

罰則のガイドライン(1/04改訂)の紹介(一部のみ引用します)

プロテストヒアリングで有罪となった場合にはガイドラインの範囲で懲罰が与えられる。

項目(最小, 標準, 最高)

登録について:

偽の登録(6ヶ月250ドル, 1年350ドル, 3年1000ドル)

偽の署名(6ヶ月100ドル, 1年350ドル, 永久)

ショーホールでの行為:

審査中のジャッジへの質問(書類100ドル, 書類350ドル, 1年500ドル)

4ヶ月未満の猫の持ち込み(書類250ドル, 6ヶ月350ドル, 1年1000ドル)

審査ケージへの噴霧(書類100ドル, 書類350ドル, 1年1000ドル)

1ケージ1頭(子猫2頭)以上(書類100ドル, 書類500ドル, 1年500ドル)

その他:

クラブ基金の使い込み(書類350ドル, 1年500ドル, 永久)

偽健康証明書(6ヶ月350ドル, 1年500ドル, 永久)

動物虐待(1年500ドル, 永久)

PAWS(ペット動物福祉法令, 2005)猫売買に対する規制法令

PAWSに反対することが一番の課題である。PAWSが議会で可決された場合の影響、波紋を愛猫家にわかってもらい、反対意見を強く主張するうようにしていきたい。TICAとも協力して反対意見を取りまとめている。多くの動物愛護団体が反対しているが、米国獣医師協会は賛成している。

アムスキャットチャンピオンシップ

(ニューヨーク, マジソンスクエアガーデン)

2005年10月

アジリティーが人気。入場料収入は減少。雨とテロ

警戒のためか。

新しい広報会社を使い、多くのメディアに流した。広報効果として、1億7千万件のインパクトを与えたと考えられる。2006年も同じ広報を用いて行う。総合して素晴らしい出来であった。

インターナショナルキャットショー

2005年のインターナショナルキャットショーは大成功であった。2004年より100頭多い823頭の出陳があった。PRがうまくいった。新聞、テレビ、ラジオ、雑誌などで取り上げられた。2006年および2007年もサンマテオで開催してはどうか(可決)。

100周年記念CCC競技エントリー猫数

リジョン1 71, リジョン2 44, リジョン3 37, リジョン4 29, リジョン5 39, リジョン6 30, リジョン7 38, リジョン8 13, インターナショナル1 合計302頭
本件についての案内は、CFAリジョンサイト(下記)にあります。すでにジャパンリジョンで指定した2つのショーは終了しましたが、今から登録して、残り2回のCCC指定ショーで競う事も可能です。

<http://cfajapan.org/shoko/CCC01.pdf>

マネージメントコミッティーから

CFAボードオブディレクター倫理、指針の編集。新しくボードメンバーとなる方のためのガイダンス(長文)が呈示された(省略)。

ビジネス

4-kidsサイトがCFAサイトとリンクされている。www.4kidsent.com CFAスタイルガイド(10月ボードで説明)に従った写真入りのプレゼンテーションで用いられる予定。メインクーンとサイアミーズを予定している。(商品パッケージに印刷される)。2006年1月よりCFA100周年のロゴ(右図)がCFAのWebサイトに載っている。本部も文具などにロゴを使用する予定。

2005年12月にCatBank.orgが立ち上がった。遺伝子診断により猫の同定(同一猫である証明)、親子判定、PDK遺伝子診断がメニューに載っている。

クラブのショー開催トラディショナル日について

クラブが2年間連続で同じ月の同じ週末にショーを開催した場合、その日はトラディショナル日が設定されたことになり、それ以降の同じ日(週末)にショーを予定する場合は、リジョンディレクタやスケジューリングチェアマンの承認がなくてもライセンスが得られる。クラブが2年引き続きショーをしなかった場合には、トラディショナル日の特権を失う。

トラディショナル日を持つクラブが、ある年にショー

を開催しない場合には、リジョンディレクタ、スケジュール担当に連絡し、その年のその日程は空きとなる。リジョンや他のクラブがショーを開催してよい。

他のクラブがその日程で1度だけのショーを開催する場合には、リジョンディレクタ、スケジュール担当者の了解を得た上で、ショーライセンス書類にプレジデントおよびセクレタリの署名をもらって申請する。書類のコピー1部をトラディショナル日を持つクラブセクレタリに、もう1枚をリジョンディレクタ、そしてセントラルオフィスに送付する。

ブリードアンドスタンダードコミッティー

ピクシーボブは野生猫の血統が混入していることで申請は認められなかった。ラグマフィンのMISCからPROVへの申請は手続きに不備があった。新しいブリードとして欧州からジャーマンレックス、中国よりリファマウLi Hua Mauの申請があった。アメリカンボブテールとサイベリアンをチャンピオンシップに認可採決。

この他、ブリードカウンシル投票で可決されたスタンダード変更点についての採決がボードで行われた(詳細省略)。

(翻訳、編集:S.Solenberger, 新本洋士)



100周年のロゴ(右)。CFA本部サイトトップにあります。

【追記】本年6月1日より、動物の愛護及び管理に関する法律の一部を改正する法律が施行されます。

これにともなって、動物取扱業がこれまでの届け出制から登録制にかわり、また店舗を持たないインターネット等での動物の取引についても法律適応の対象とされます。

趣味のブリーダーとはいえ、継続して猫を繁殖して販売していれば「業として動物を取り扱っている」とみなされ、この法律の適用を受けます。都道府県の関係窓口にお問い合わせ下さい。福井県によるわかりやすい説明が下記にありますので、ご参照下さい。

<http://info.pref.fukui.jp/eisei/doubutsuaigo/toriatu/kaigyou/gyounotouroku.html>